

あおもりOSS推進アクションプラン

平成18年3月
あおもりOSS推進協議会

体系編

趣 旨

オープンソースソフトウェア(OSS)は、ソースコードが公開されているため、拡張性があり、コスト負担の少なさも魅力とされているもので、今後はますます導入が進むと見込まれています。

このオープンソースソフトウェアを積極的に活用し、本県産業振興につなげていくためには、産業界、教育機関、行政機関が連携を図りながら、各種の普及啓蒙活動や人材育成、研究開発などに取り組んでいく必要があります。

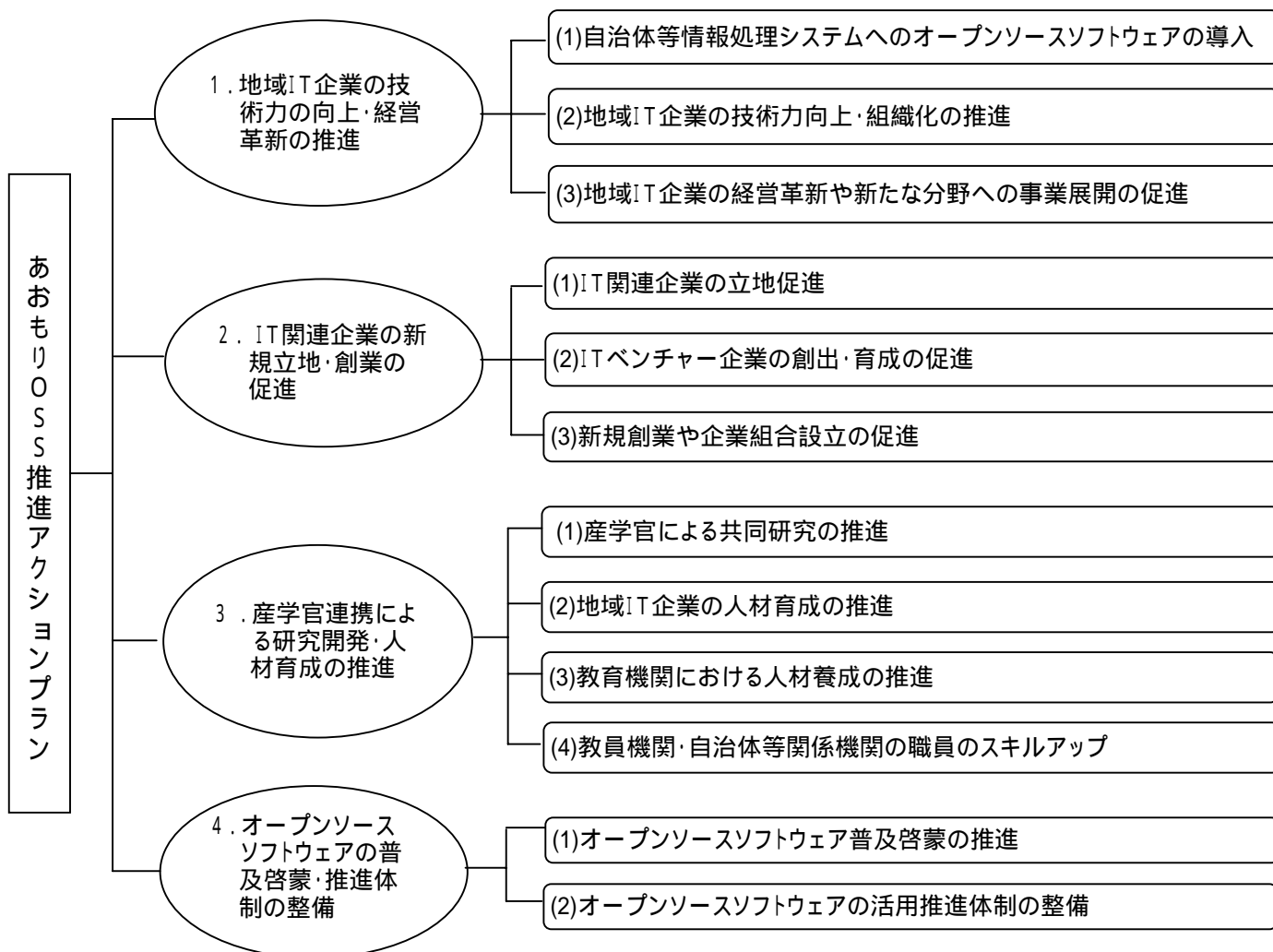
このため、平成17年9月に県内の産学官により設立された「あおりOSS推進協議会」では、会員がそれぞれの役割に応じて実施する具体的な取り組みをアクションプランとして取りまとめ、協議会の活動の実効性を確保することとしました。

計画期間

このアクションプランは、平成17年度から平成19年度の3ケ年を対象としています。

施策体系

あおりOSS推進アクションプランは、4つの基本方針のもと、12の項目について産学官が連携して取り組んでいくものとします。



行動計画

1 地域IT企業の技術力向上・経営革新の促進

地域IT企業が実際の受注業務を通じて技術力を高めていけるよう関係機関が率先してOSSの導入に努めるとともに、地域IT企業の経営革新等を支援します。

(1) 自治体等情報処理システムへのオープンソースソフトウェアの導入

(実施事業)

事前の洪水避難おしらせ事業(青森県) <NO.1>

総合交通情報システム構築検討事業(青森県) <NO.2>

自治体情報システムにおけるOSS活用の推進(青森県) <NO.3>

(2) 地域IT企業の技術力向上・組織化の推進

(実施事業)

OSS開発実践OJT(青森県情報サービス産業協会他) <NO.4>

OSS専門企業へのOJT派遣(青森県情報サービス産業協会他) <NO.5>

OSSによる産業拠点の実現可能性調査(OSS産業創出研究グループ)

(3) 地域IT企業の経営革新や新たな分野への事業展開の促進

(実施事業)

青森県中小企業指導経営革新支援事業費補助(青森県) <NO.6>

中小企業経営革新支援事業助成金(青森市) <NO.7>

M.I.Aフロンティア資金保証融資(青森市) <NO.8>

2 IT関連企業の新規立地・創業の促進

情報サービス産業の拠点地域の形成を目指し、OSS関連企業の本県への立地を促進するとともに、ITベンチャー企業の創出・育成を図ります。

(1) IT関連企業の立地の促進

(実施事業)

青森県産業立地促進費補助(青森県) <NO.9>

青森県テレマーケティング関連産業立地促進費補助(青森県) <NO.10>

(2) ITベンチャー企業の創出・育成の促進

(実施事業)

ベンチャー創業・育成支援事業費補助(青森県) <NO.11>

(3) 新規創業や企業組合設立の促進

〈実施事業〉

創業支援資金(青森県) <NO.12>

3 産学官連携による研究開発・人材育成の推進

県内の産学官が連携してOSSの調査研究・研究開発に取り組むとともに、産学官の適切な役割分担のもと、OSSに関する人材育成・確保を図ります。

(1) 産学官による共同研究の推進

〈実施事業〉

OSSの人材等に関する調査(あおりOSS推進協議会) <NO.13>

OSSに関する共同研究の推進(あおりOSS推進協議会) <NO.14>

研究開発シーズ発掘・育成事業(21あおり産業総合支援センター) <NO.15>

研究開発シーズ熟成事業(青森県) <NO.16>

地域技術開発助成事業(21あおり産業総合支援センター) <NO.17>

医療・健康福祉等新産業創出研究開発支援事業費補助(青森県) <NO.18>

(2) 地域IT企業の人材育成の推進

〈実施事業〉

OSSセミナー(あおりOSS推進協議会他) <NO.19>

OSS基礎セミナー(青森県情報サービス産業協会他) <NO.20>

OSS基本講習(青森県情報サービス産業協会他) <NO.21>

OSS応用講習(青森県情報サービス産業協会他) <NO.21~NO.27>

OSS高度技術者育成(青森県情報サービス産業協会他) <NO.28>

オープンソースシステム実装 - 初級者向けコース(八戸IP) <NO.29>

オープンソース最新動向とWEBシステム基盤コース(八戸IP) <NO.30>

Linux活用講座(八戸工業高等専門学校) <NO.31>

OSS開発実践OJT(青森県情報サービス産業協会他) <NO.4再掲>

OSS専門企業へのOJT派遣(青森県情報サービス産業協会他) <NO.5再掲>

中小企業経営革新支援事業助成金(青森市) <NO.7再掲>

OSSによる産業拠点の実現可能性調査(OSS産業創出研究グループ) <再掲>

(3) 教育機関における人材養成の推進

(実施事業)

- Linux活用講座(八戸工業高等専門学校) <NO.31再掲>
- Linux基礎講座(あおもりコンピュータ・カレッジ) <NO.32再掲>
- ネットワークゼミ(あおもりコンピュータ・カレッジ) <NO.33、NO.34>
- 情報処理教育システム(八戸工業高等専門学校) <NO.35>
- ネットワーク管理サーバ(八戸工業高等専門学校) <NO.36>
- 卒業研究等へのOSSの活用(八戸工業高等専門学校) <NO.37>
- 産学における人材のマッチング推進(あおもりOSS推進協議会) <NO.38>

(4) 教育機関、自治体等関係機関の職員のスキルアップ

(実施事業)

- OSSセミナー(あおもりOSS推進協議会他) <NO.19再掲>
- 情報処理教育システム(八戸工業高等専門学校) <NO.35再掲>
- ネットワーク管理サーバ(八戸工業高等専門学校) <NO.36再掲>
- OSSを利用したシステム(八戸工業高等専門学校) <NO.39、NO.40、NO.41>
- OSS勉強会(八戸工業高等専門学校) <NO.42>

4 オープンソースソフトウェアの普及啓蒙・推進体制の整備

OSSの導入を推進するため、OSSの普及啓蒙を図るとともに、地域IT企業や関係団体、教育機関、行政機関が連携を図りながら一体となって取り組むための推進体制を整備します。

(1) OSSの普及啓蒙の推進

(実施事業)

- OSS推進フォーラム(あおもりOSS推進協議会他) <NO.43>
- OSS基礎セミナー(青森県情報サービス産業協会他) <NO.20再掲>
- OSS普及啓蒙事業(あおもりOSS推進協議会他) <NO.44>

(2) OSSの推進体制の整備

(実施事業)

- あおもりOSS推進協議会の設置・運営(産学官) <NO.45>

実施事業編(H17～H18)

1. 地域IT企業の技術力の向上・経営革新の推進

番号	年度	名 称	事業主体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
1	17	事前の洪水避難おしらせ事業(新規)	青森県 県土整備部 河川砂防課	H17.5.2.～				H18.4.1.～			
				内容	事前の洪水避難おしらせサーバ (Red Hat Linux)(試験運用)			内容	同 左 (平成18年6月1日からおしらせメールの運用開始)		
2	18	総合交通情報システム構築検討事業(新規)	青森県	-				未 定		公共交通事業者・道路管理者	
				内容	-			内容	交通利用者の利便性向上、交通の利用促進、冬期間の移動における不安の緩和を図るため、道路情報及び公共交通情報等を含めた総合的な交通情報システムの構築について検討する。		
3	17 ～ 18	自治体情報システムにおけるOSS活用の推進	青森県	-				H18.4～		青森県職員・県内市町村情報システム担当課職員	
				内容	-			内容	情報システムに関する「青森県版調達ガイドライン」を作成し、その中にOSSも適材適所で調達案件の選択肢として含めることを記載する。ガイドラインは、庁内職員を対象とした調達の研修会で説明するとともに、「青森県電子自治体推進協議会」において、県内市町村に対しても情報提供を行う。		
4	17 ～ 18	OSS開発実践OJT	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H18.1.～H18.2.		協会会員(キャプテンあおもり㈱)		H19.1.		同 左	
				内容	実際に仕様書にそって、Webシステム開発を行う。LAMPによるCMSとメールニュースの配信システムの実装。			内容	同 左		
5	17 ～ 18	OSS専門企業へのOJT派遣	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.12.～H18.2.		協会会員(マルマンコンピュータサービス㈱)		未定	未定	同 左	未定
				内容	OSSを開発しているプロジェクトに参加し開発作業に従事する。			内容	未定		
6	17 ～ 19	青森県中小企業指導経営革新支援事業費補助	青森県商工労働部経営支援課 中小企業支援グループ	H17.4.1.～H18.3.31		9,000千円		H18.4.1～.H19.3.31		9,000千円	
				内容	県が定める基準に基づいて中小企業等が作成した新たな取組みによる「指導経営革新計画」を承認し、同計画に基づく事業に要する経費の一部を補助する。 補助対象者：県内中小企業者等 補助対象事業：新事業動向等調査事業、新商品・新技術・新役務開発事業、販路開拓事業、人材養成事業 補助率及び補助限度額：総事業費の1/2又は2,250千円のいずれか低い額			内容	同 左		

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 17 年度				平成 18 年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
7	17 ~ 18	中小企業経営革新支援 事業助成金	青森地域雇用機会増大促進協議会 (問い合わせ先:青森市商工業課)	H17.4.1. ~ H18.3.31		2,000千円		H18.4.1 ~ .H19.3.31		2,000千円	
				内容	<p>人材育成研修(経営革新研修)事業:経営革新のために必要な人材を育成することを目的として、従業員等を研修会等に参加させる事業及び講師を招聘して研修会等を開催する。 (助成率:1/2、限度額500千円) 予算額1,000千円</p> <p>人材育成研修(IT活用経営革新研修)事業:ITを活用した経営革新を担う企業人材を育成するため、市内に所在する情報関連人材育成事業を実施する支援機関(県の「新事業創出促進に関する基本構想」に位置づけられた新事業支援機関)が開催するIT技術習得のための研修及び高度な情報化人材育成研修へ従業員等を参加させる事業(助成率:1/2、限度額:100千円) 予算額1,000千円</p>				内容	同 左	
8	17 ~ 18	M.I.A. フロンティア資金保証融資	青森市(問い合わせ先:青森市商工業課)	H17.4.1. ~ H18.3.31		(融資枠)120,000千円		H18.4.1 ~ .H19.3.31		(融資枠)120,000千円	
				内容	<p>市内に主たる事業所を有し、市内で事業活動を行う方次に掲げるものを実施することにより、競争力の強化及び経営の向上が見込まれるもの</p> <p>新商品の開発又は生産、新役務の開発又は提供、商品の新たな生産又は販売の方式の導入、役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動</p> <p>【利率:無利子(市が全額補給)、保証料:市が全額補給、使途:設備・運転、限度額:30,000千円(うち運転資金20,000千円)、返済期間:10年以内(据置1年以内)]</p>				内容	同 左	

2. IT関連企業の新規立地・創業の促進

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 17 年度				平成 18 年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
9	17 ~ 18	青森県産業立地促進費補助	青森県商工労働部工業振興課産業立地推進グループ	H17.4.1. ~ H18.3.31		(債務負担)2,000,000		H18.4.1 ~ .H19.3.31		同 左	
				内容	<p>本県の産業振興と県民の雇用機会の拡大を図るため、本県に立地する企業が工場等の新增設を行う経費の一部を補助する。 (対象業種)高度技術工業の業種、頭脳立地業種、IT関連業種、研究開発型企業など (補助対象経費)建物、機械設備の取得(リース含む)経費 (補助率)10%又は20% 立地場所、業種等により補助率を区分</p>				内容	<p>本県の産業振興と県民の雇用機会の拡大を図るため、本県に立地する企業が工場等の新增設を行う経費の一部を補助する。 (対象業種)高度技術工業の業種、頭脳立地業種、基盤的技術産業の業種、IT関連業種、研究開発型企業など (補助対象経費)建物、機械設備の取得(リース含む)経費 (補助率)5%、10%又は20% 立地場所、業種、土地取得の有無等により補助率を区分</p>	

番号	年度	名 称	事業主体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
10	17 ~ 18	テレマーケティング関連産業立地促進費補助	青森県商工労働部工業振興課産業立地推進グループ	H17.4.1.~H18.3.31		(債務負担)300,000千円		H18.4.1~.H19.3.31		(債務負担)300,000千円	
				内容	今後成長が見込まれ、雇用効果が高いテレマーケティング関連産業の立地を促進するため、県の誘致企業に対して通信回線使用料等を補助する。 (補助対象経費)回線使用料、オフィス賃貸料 (補助率)回線使用料1/2、オフィス賃貸料1/4				内容	同 左	
11	17 ~ 19	ベンチャー創業・育成支援事業費補助	青森県商工労働部経営支援課ベンチャー・コミュニティ支援グループ	H17.4.1.~H18.3.31		11,913千円		H18.4.1~.H19.3.31		10,151千円	
				内容	ベンチャー企業を創出・育成するため、市町村がインキュベーション施設の利用等に要する経費を助成する事業に対して補助金を交付する。 (補助対象経費及び補助率) 賃料の1/4(4・5年目の企業については賃料の1/8) (対象施設) ソフトアカデミーあおり、弘前商工会議所、八戸インテリジェントプラザ、テクノフロンティア八戸				内容	同 左	
12	17 ~ 18	創業支援資金	青森県商工労働部商工政策課商工金融グループ	H17.4.1.~H18.3.31		(融資限度額)1千万円~1億円		H18.4.1~.H19.3.31		(融資限度額)1千万円~1億円	
				内容	県が定める事業を県内で新たに創業しようとする創業者(創業後1年未満の者含む。)で、審査会の推薦を受けたもの [融資期間] 融資対象者の事業の種類により 運転資金 5年以内、10年以内 設備資金 10年以内、15年以内 [融資利率] 融資対象者の事業の種類により年2.3%、年1.9%、年1.7% 信用保証料有り				内容	同 左	

3. 産学官連携による研究開発・人材育成の推進

番号	年度	名 称	事業主体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
13	17	オープンソースソフトウェアの人材等に関する調査	あおりOSS推進協議会	H18.1.17.~H18.2.3.		あおりOSS推進協議会会員		-		-	
				内容	県内のIT企業のOSSに関する技術者の状況及び大学・専門学校等のOSSに関する取り組み状況について把握するためアンケート調査を実施。 (県内IT企業向け調査) OSSに関する営業・サポート体制等 OSSを活用したシステム開発・運用実績等 OSSに関する今後の取組方針 (県内大学・専門学校向け調査) OSSの取組状況 OSSに関する今後の取組方針				内容	-	

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
14	17	OSSに関する共同研究の推進	あおりOSS推進協議会		-	-	-	平成18年6月～		あおりOSS推進協議会会員	
				内容	-	-	-	内容	国、県等のOSSに関する研究開発の助成制度への応募等を目的に、あおりOSS推進協議会会員のなかで、小グループにより、OSSに関する共同研究テーマ及び内容の検討を行う。		
15	18	研究開発シーズ・発掘・育成事業	(財)21あおり産業総合支援センター		-	-	-	H18.4.1～.H19.3.31		2,600千円	
				内容	-	-	-	内容	県内の産学官連携による研究部会に対し、研究部会の運営等に要する経費を助成することにより、独自の・先駆的な研究シーズを発掘・育成する。 (補助金額) 講師謝金・旅費、会場使用料等に係る経費の一定範囲内の額		
16	17～18	研究開発シーズ熟成事業	青森県商工労働部新産業創造課新産業創出グループ		H17.4.1.～H18.3.31		4,000千円	H18.4.1～.H19.3.31		4,000千円	
				内容	次の重点研究開発分野の中から、基礎的な研究段階にある研究課題の中で実用化・商品化の可能性があるものを発掘・育成し、産学官の共同研究に結びつけることにより新たな産業の創出と研究者の育成に寄与することを目的に、研究課題を公募して研究を委託する。 (重点研究開発分野) 地域資源の付加価値を高める分野(農林水産分野、雪分野) 新たな産業の芽を伸ばす分野(電子・電気関連分野、情報サービス関連分野) 県民一人ひとりの生活を大切にする福祉社会の実現を支援する分野(健康・福祉関連分野及び生活サービス関連分野) 循環型の社会システムをつくる分野(クリーンエネルギー関連分野、環境・リサイクル関連分野) (委託金額)1件100万円以内	内容	同 左				
17	17～18	地域技術開発助成事業	(財)21あおり産業総合支援センター		H17.4.1.～H18.3.31		2,500千円	H18.4.1～.H19.3.31		8,000千円	
				内容	県内の企業等が大学等及び公設試験研究機関との共同研究によって進める技術開発、製品開発であって、将来の国等の公募提案型研究開発事業等への応募や企業化の期待ができるものについて共同研究費の一部を助成する。 (補助率) 1 / 2 (補助金額) 250万円以内	内容	県内の企業等が大学等及び公設試験研究機関との共同研究によって進める技術開発、製品開発であって、将来の国等の公募提案型研究開発事業等への応募や企業化の期待ができるものについて共同研究費の一部を助成する。 (補助率) 2 / 3 (補助金額) 800万円以内				

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平 成 1 7 年 度				平 成 1 8 年 度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
18	17 ~ 18	医療・健康福祉等新産業創出研究開発支援事業費補助	青森県商工労働部新産業創造課医療・健康福祉産業創出グループ					H18.4.1~.H19.3.31			12,000千円
				内容	-			内容	医療・健康福祉等の関連産業分野の創出を図るため、県内の大学・公設試験研究機関等と連携して製品化に向けた研究開発等に取り組む企業に対してその経費の一部を補助する。		
19	17 ~ 18	OSSセミナー	あおもりOSS推進協議会、青森県、青森県情報サービス産業協会	H18.2.7.	八戸市(ユートリー)	あおもりOSS推進協議会 会員、情報サービス関連 企業等	40人		青森市、弘前市、 八戸市(予定)		
				内容	OSSを活用することが多い組込みソフトウェアをテーマに、講演及び講師を囲んでの意見交換会を開催。 講演：「組込みソフトウェアの現状と課題」 講師：情報処理推進機構ソフトウェアエンジニアリングセンター 組込み系プロジェクトサブリダー 田丸喜一郎	内容	3回開催予定(組込みソフトなど)				
20	17 ~ 18	OSS基礎セミナー	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.7.	青森商工会議所会議室	情産協会員、一般県民	58人	H18.6.	同 左	同 左	50人
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、セミナーを開催。 OSS基礎セミナー「オープンソースは既にビジネスとなった」 講師：オープンソースジャパン(株) 代表取締役 角田好志	内容	17年度より引き続き、地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施する。基礎セミナー(オープン系システムの現状について)を開催。				
21	17 ~ 18	OSS基本講習	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.7.~ H17.8.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産協会員、一般県民	20人	H18.6.	同 左	同 左	20人
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 「基本講習」オープン系システムにおいて、必要とされる基本的な考え方について講習及び演習 講師：オープンソースジャパン(株) 主任研究員 関川誠	内容	同 左 講師：オープンソースジャパン(株)				
22	17 ~ 18	OSS応用講習1	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.8.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産協会員、一般県民	15人	H18.7	同 左	同 左	20人
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習1 - 「サーバ構築」 Webシステム構築において基盤となるLinuxサーバの構築と運用手法についてPCを利用した実習 講師：オープンソースジャパン(株) 大森聡・水本敦士	内容	同 左 講師：オープンソースジャパン(株)				

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 17 年 度				平成 18 年 度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
23	17 ~ 18	OSS応用講習2	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.8.~ H17.9.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産协会会员、一般県民	13人	H18.7.~ H18.8.	同 左	同 左	20人
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習2 - 「データベース構築と運用」 データベース設計基礎から、SQL文・MySQLを利用したデータベースと運用手法 講師：オープンソースジャパン(株) 中山邦彦				内容	同 左	
24	17 ~ 18	OSS応用講習3	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.9.~ H17.10.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	协会会员、一般県民	12人	H18.8.~ H18.9.	同 左	同 左	20人
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習3 - 「実践プログラミング」 Webスクリプト言語PHPのプログラミング方法を学び、簡易的なWebシステム構築をPCを使って学習。 講師：オープンソースジャパン(株) 中山邦彦				内容	同 左	
25	17 ~ 18	OSS応用講習4	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	-	-	-	-	H18.9.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産协会会员、一般県民	20人
				内容	-				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習4 - 「データベース運用管理」 講師：オープンソースジャパン(株)	
26	17 ~ 18	OSS応用講習5	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	-	-	-	-	H18.10.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産协会会员、一般県民	20人
				内容	-				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習5 - 「インストール実習」 講師：オープンソースジャパン(株)	

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 1 7 年 度				平成 1 8 年 度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
27	17 ~ 18	OSS応用講習6	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	-	-	-	-	H18.11.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産协会会员、一般県民	20人
				内容					内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 応用講習2 - 「データベース構築と運用」 データベース設計基礎から、SQL文・MySQLを利用したデータベースと運用手法 講師：オープンソースジャパン(株) 中山邦彦	
28	17 ~ 18	OSS高度技術者育成1・ 2	青森地域雇用機会増大促進協議会、青森県情報サービス産業協会	H17.11.	(株)ソフトアカデミーあ おもり研修室	情産协会会员、一般県民	10人	未 定	未 定	同 左	未 定
				内容	厚生労働省が実施している地域提案型雇用創造促進事業のひとつで、情報サービス産業協会はオープンソースソフトウェア技術者育成研修を実施しており、講習を開催。 高度技術者育成1 - 「OSSソースコード改修と組込み」開発環境と主要なツールの利用方法を学び実際にオープンソースソフトウェアの改修実習。 高度技術者育成2 - 「OSS業務システム開発者育成」 「Smarty」の利用方法を学び業務システムに必須となる帳票出力の実装方法を学ぶ。 講師：オープンソースジャパン(株) 石川達郎・左右田克巳				内容	未 定	
29	17 ~ 18	オープンソースシステム実装 - 初級者向けコース	(株)八戸インテリジェントプラザ	H17.7.~ H17.10.	(株)サン・コンピュータ	一般応募者	26名	H18.7.~ H19.2	(株)サン・コンピュータ	一般応募者	10名まで
				内容	・八戸地域雇用機会増大促進協議会の委託事業[八戸市民エネルギー事業を支援する「IT人材の雇用促進研修事業」]の一環として実施 ・講師はオープンソースジャパン(株) 当社専任者 IT研究員 金谷 衛 ・カリキュラム内容 オープンシステム概論 LAMP入門 HT ML入門 PHPプログラミング入門 SQLプログラミング入門 デバッグ演習 Genexus紹介・ザ・データ紹介				内容	・八戸地域雇用機会増大促進協議会の委託事業[八戸市民エネルギー事業を支援する「IT人材の雇用促進研修事業」]の一環として実施 ・Webアプリケーション・システム構築についての演習(集合演習・eラーニング)	
30	17 ~ 18	オープンソース最新動向とWEBシステム基盤コース	(株)八戸インテリジェントプラザ	H18.1.25. ~ H18.2.15.	(株)サン・コンピュータ	一般応募者	上記と重複	H18.7.~ H19.2	(株)サン・コンピュータ	一般応募者	20名まで
				内容	・同上のコースとして実施 ・カリキュラム オープンソース最新動向 オープンソースによるWeb基盤LAMP				内容	・同上のコースとして実施 ・カリキュラム オープンソース最新動向 オープンソースによるWeb基盤	

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 1 7 年 度				平成 1 8 年 度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
31	17 ~ 18	Linux活用講座	八戸工業高等専門学校	前編:H17.5. 後編:H17.10	八戸市(八戸高専)	一般市民(高校生以上)	15人	前編:H18.5 後編:H18.10	同 左	同 左	15人
				内 容	パソコンへLinux, PHPをインストールして、Webブラウザからデータの 入出力を体験する。内容は、次のとおり。 前編:VineLinux3.1のインストール、Apacheのインストール、 Apacheの動作確認、HTML入門 後編:php5のインストール、phpの基本プログラミング、グラフィック ス(GD)の利用法				内 容	同 左	
32	17 ~ 18	Linux基礎講座	あおもりコンピュータ・カ レッジ	H18.1.10.~ H18.1.11.	あおもりコンピュータ・ カレッジ	本校2年生希望者	12人	夏休み期間 詳細は未定	同 左	同 左	未 定
				内 容	選択科目で2日間(12時限)の実習授業を実施。 Linuxのインストール、各種設定 Linuxによる各種サーバ構築				内 容	同 左	
33	17 ~ 18	ネットワークゼミ	あおもりコンピュータ・カ レッジ	H17.11.~ H18. 2.	あおもりコンピュータ・ カレッジ	本校1年生希望者	15人	H18.11~ H19.2	同 左	同 左	未 定
				内 容	選択科目4時限/週で、TCP/IPのネットワークに関する知識をゼミ 形式で習得する。この授業の中で、知識を確認するための実習環境と してLinuxとWindowsを使用する。 このため、Linuxのインストールと設定を行う。				内 容	同 左	
34	18 ~ 18	ネットワークゼミ	あおもりコンピュータ・ カレッジ	-	-	-	-	H17.5~ H18.9	あおもりコンピュータ・ カレッジ	本校2年生希望者	未 定
				内 容	-				内 容	選択科目4時限/週で、TCP/IPのネットワークに関する知識をゼミ 形式で習得する。 ネットワークの設計・運用管理(実習でLinuxを使用する) ルーティングテーブルの設定 DHCPサーバの構築・運用 Proxyサーバの構築・運用 Firewallの構築・運用 システム・ログの見方 次世代ネットワークの研究	
35	17 ~ 18	情報処理教育システム (既存)	八戸工業高等専門学校	H17.4.1.~	八戸高専の教職員・学生		-	H18.4.1.~	同 左		
				内 容	Linuxを搭載したPC49台を備え、校内の情報処理の実習に活用。 具体的には、Gccを用いたプログラミング教育、StarSuite6.0によるワー プロ実習、などを行っている。				内 容	同 左	

番号	年度	名 称	事 業 主 体	平成 17 年 度				平成 18 年 度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
36	17 ~ 18	ネットワーク管理サーバ (既存)	八戸工業高等専門学校	H17.4.1.~		八戸高専の教職員・学生		H18.4.1.~		同 左	
				内 容	DNSサーバ、Mailサーバ、WWWサーバ、Network監視サーバ、DB、ユーザ認証サーバ、などのネットワーク管理サーバに広くOSSを導入。			内 容	同 左		
37	17 ~ 18	卒業研究等へのOSSの 活用(既存)	八戸工業高等専門学校	H17.4.1.~		八戸高専の教職員・学生		H18.4.1.~		同 左	
				内 容	学習機能を持つロボットの研究、数値流体解析法の研究、集積回路の故障診断法の研究など、学生の卒業研究に積極的に活用している。			内 容	同 左		
38	18 ~ 18	産学における人材のマッ チング推進	あおもりOSS推進協議会	-		-		H18.6~		-	
				内 容	-			内 容	県内IT企業が求める人材と県内教育機関における人材育成とのマッチングの推進について検討を行う。		
39	17 ~ 18	OSSを利用したシステム (学内サーバ関係)(既 存)	八戸工業大学計算機室	H17.4..1.~		-		H18.4.1.~		-	
				内 容	以下については、商用製品で対応。(Open Source Software の置換えは可能性も含めて検討中) ・Active Directory ・ウィルス対策 ・web mail ・共同利用パソコン教室の Windows 管理周り ・MS-Office のような Office suite 上記以外のほとんどのサーバは Open Source Software で構成。サーバ周りに限定して使用している主なソフトウェア(一部)は以下の通り。 < OS > FreeBSD, NetBSD, OpenBSD, OpenSolaris, Linux, FreeBSD, KNOPPIX など < Webサーバ、データベースサーバ、ファイルサーバなど > apache, postfix, Courier-IMAP, perl, ruby, python, PHP, MySQL, PostgreSQL, samba, proftpd, tomcat, Etherreal, Nagios, Cacti, MRTG, RRDTOol, zope, Pukiwiki, mambo(joomla), tDiary, bloxsom, xoops, freeradius, DVTS... この他、それぞれ関連する細かい software も含めると数百種類以上のOSSを利用。			内 容	同 左		
40	17 ~ 18	OSSを利用したシステム (管理・導入検討関係) (既存)	八戸工業大学計算機室	H17.4..1.~		-		H18.4.1.~		-	
				内 容	X.org, Emacs, vi, less, nkf, FreeWnn, Canna, nmap, ntop, netcat, bison, zsh, tcsh, gkrellm, enlightenment, VNC, Bochs, QEMU, FireFox, gcc, gawk, sed ...			内 容	同 左		

番号	年度	名 称	事業主体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期	場 所	対 象 者	参加人数	実施時期	場 所	対 象 者	参加人数
41	17 ~ 18	OSSを利用したシステム (研究室など)(既存)	八戸工業大学工学部各学 科	現在		-		H18.4.1.~		-	
				内容	FreeBSD, Linux, KNOPPIX, apache, perl, ruby, PHP, MySQL, PostgreSQL, samba, xoops, MRTG, Nucleus, Robocode, XORP, quagga... 機械情報技術学科、電子知能システム学科、環境建設工学科、建築工学科、システム情報工学科で各々1~2名程度の教員がUNIX系OSを利用している。一部では独自のソフトウェア開発もしている様子。	内容	同左				
42	17 ~ 18	OSS勉強会(新規)	八戸工業高等専門学校	H17.2.~		八戸高専の技術室職員		H18.4.1.~		同左	
				内容	OSS関連の情報を持ち寄り互いに紹介する集まりを、定期的に行っている。	内容	同左				

4. オープンソースソフトウェアの普及啓蒙・推進体制の整備

番号	年度	名 称	事業主体	平成17年度				平成18年度			
				実施時期		備 考		実施時期		備 考	
43	17 ~ 18	OSS推進フォーラム	あおもりOSS推進協 議会、青森県	H17.9.22.	青森市(ホテル青森)	あおもりOSS推進協 議会、一般県民	80人		青森市(予定)		
				内容	OSSに関する理解を深め、OSSの活用を検討するきっかけを提供するために開催。17年度はあおもりOSS推進協会設立記念フォーラムとして実施。 特別講演:「Linuxの進化から見るOSSの可能性と未来」 講師:OSDL, Inc. アジア統括ディレクタ 平野正信 基調講演:「OSSを巡る最新動向と日本OSS推進フォーラムの取組み」 講師:NTTデータ先端技術(株)オープンソース技術部課長 三浦広志	内容	1回開催予定				
44	17 ~ 18	あおもりOSS推進協 議会普及啓蒙事業	あおもりOSS推進協 議会、青森県	H18.2.~H18.3.		-		H18.4.~.H19.3..		-	
				内容	あおもりOSS推進協会のホームページやパンフレットを作成し、OSSに関する普及啓蒙、協会活動のPRを図る。	内容	平成17年度に作成したあおもりOSS推進協会のホームページを活用したネットワークづくりの検討のほか、ホームページやパンフレットによるOSSに関する普及啓蒙、協会活動のPRを行う。				
45	17	あおもりOSS推進協 議会 の設置	産業界、教育機関、 行政機関	H17.9.22.	青森市(ホテル青森)	あおもりOSS推進協 議会、一般県民	会員数29				
				内容	オープンソースソフトウェアを積極的に活用し、本県の産業振興を図るため、産学官が一体となって各種の普及啓蒙活動や人材育成、研究開発などの事業に取り組むんでいくための推進母体として、「あおもりOSS推進協会」を設置した。	内容					